

令和3年度 第3回 おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム

主催：大分県

参加
無料

大分県では、県内のPPP/PFI事業を推進するため、民間事業者、金融機関、県内自治体等が一堂に会し、PPP/PFI事業に対する意識の醸成や基礎知識の習得、具体的な案件形成に向けた官民対話を継続的に展開する場として「おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム」を令和元年11月に設置しました。

令和3年度の第3回目となる今回は、地域プラットフォームを活用した案件形成の事例紹介や公民連携によるまちづくり等を学ぶセミナーを開催するとともに、官民対話（サウンディング）をプログラムの柱とすることで、案件創出を促し、民間主導による活性化につなげてまいります。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時	令和4年1月27日（木）10:00～16:00（受付開始9:30）	
開催形式・会場	現地及びWEB会議システムにより開催 【現地会場】大分県土地改良会館 大会議室（大分市城崎町2丁目2番25号） ※駐車場はございません。公共交通機関もしくは近隣のコインパーキングをご利用ください。	
参加対象	地方公共団体、民間事業者 等	
現地定員	70名（先着順） ※当日はマスク着用でお越しください。 受付時、体温が37.5度以上の方は入室をお断りする場合がございます。	
プログラム	PPP/PFIセミナー 10:05～12:00 ●10:05～10:50 「PFI実績“ゼロ”のまちが取り組むPPP ～民間“パートナー”と出逢う方法～」 中津市 総務部 行政経営改革・デジタル推進課 行政経営改革係 主幹（総括） 眞玉 賢 氏	アピールタイム 13:00～13:30 ●13:00～13:30 各社アピール アクティオ株式会社 DABURA.m 株式会社 大分県信用組合
	 ●11:00～11:50 「公民連携によるまちづくり ～民間事業者の立場から～」 一般社団法人 国土政策研究会 理事 伊庭 良知 氏	官民対話 13:45～14:45 オープン型 ●13:45～14:45 中津市 「日本唯一の「プールで水上スキー」耶馬溪 B & G 海洋センター等運営事業」 個別相談会 15:00～16:00
申込方法	下記QRコードまたはURLよりWEB申込 【申込期限】1月25日（火）17:00 https://forms.office.com/r/sh2GfjQLVn	

※参加を希望される方は、おおいた地域プラットフォームメンバーへ併せて登録させていただきます。
なお、ご提供いただく個人情報などは本プラットフォームにおける情報共有の範囲内で使用し、ご本人の承諾がない限り、その利用目的以外に使用することはありません。ご参加をいただいた団体・企業名等を記載した「参加団体名簿」を、ご参加の皆様配布いたします。あらかじめご了承のうえ、お申込みください。

<お問合せ先>

大分県総務部県有財産経営室 公共施設総合管理班（吉田、河崎）
TEL：097-506-2975 メールアドレス：a11150@pref.oita.lg.jp
受託事業者（株）株式会社YMFG ZONEプランニング（松永、富原）
TEL：083-223-4202 Fax：083-222-5515
メールアドレス：ppppfi@ymfg.ym-zop.co.jp

申込用QRコード



PPP/PFIセミナー 講師プロフィール

「PFI実績“ゼロ”のまちが取り組むPPP ～民間“パートナー”と出逢う方法～」

中津市 総務部 行政経営改革・デジタル推進課 行政経営改革係 主幹（総括） 眞玉 賢 氏



平成15年 中津市役所入庁。主に工業振興課にて、地場企業の振興や雇用政策に従事
平成22年 財政課に配属。予算編成の他、在籍7年目に公共施設等総合管理計画の策定に携わる
平成29年 企業誘致・港湾課に配属。中津港へのクルーズ船誘致に取り組む
平成30年より現職。行政サービスの高度化と持続可能な経営基盤の構築を目指し、建設事業概算要求の制度設計や、公共施設の可能性を探る社会実験の実施など、ポジティブな公共施設マネジメントを展開中

「公民連携によるまちづくり～民間事業者の立場から～」

一般社団法人 国土政策研究会 理事 伊庭 良知 氏

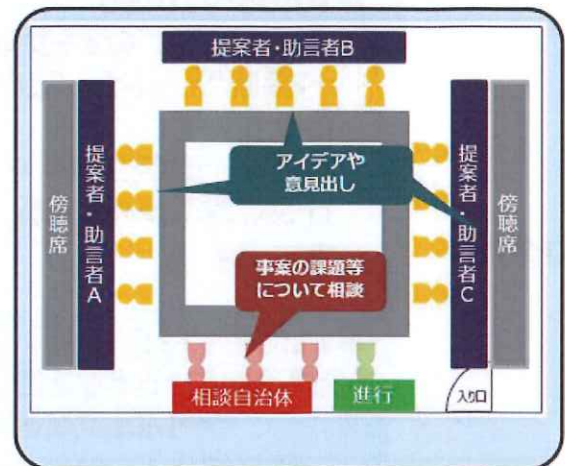


昭和48年 京都大学工学部卒業
東亜燃料工業株式会社入社（現ENEOSTG株式会社）
炭素繊維の開発・炭素繊維利用耐震補強材料トウシートの事業立ち上げトウシート事業部長
日鉄コンポジット株式会社 取締役トウシート事業部長
平成18年 伊庭オフィス設立 代表
現在 （一般社団法人）国土政策研究会 理事

官民対話（サウンディング）の実施イメージ

官民対話（サウンディング）とは、民間事業者との意見交換等を通じ、事業に対して様々なアイデアや意見を把握する調査です。市場性の有無や実現可能性の把握、行政だけでは気づきにくい課題の把握といった効果が期待できます。

オープン型



官民対話 進め方

- ① 参加者は、「相談自治体」、「提案者・助言者（自治体、民間事業者等）」、「傍聴者」となります。
- ② 傍聴席を設け、傍聴者は自由にブースの出入りができます。
- ③ 相談自治体から事業概要等の説明後に、提案者・助言者から自由にアイデア出し等を行います。

官民対話 申込

- ① 官民対話は下記テーマにて行います。関心のあるテーマについて、提案者・助言者として積極的にご参加ください。申込多数のテーマは、パート①、パート②で2回実施する場合もあります。
- ② 官民対話への提案者・助言者としての参加は事前申込が必要となります。また、ご参加いただく提案者・助言者の会社名等については、官民対話参加者間で共有させていただきますことを予めご了承ください。

官民対話 テーマ

- ・ 令和3年度第3回となる今回は、以下のテーマについて官民対話を実施します。

相談自治体	テーマ	概要
中津市	「日本唯一の「プールで水上スキー」耶馬溪 B & G 海洋センター等運営事業」	水上スキー等の国際大会が開催されるゲレンデ「耶馬溪アクアパーク」を有する中津市耶馬溪エリアには、耶馬溪 B & G 海洋センター等の3つの体育施設があり、令和5年度から民間事業者による運営を開始するにあたり、民間活力導入の方向性について検討する。